

全事業不交付者に対する取扱いの適用希望書

大阪文化芸術事業実行委員会委員長 様

私（当団体）は、大阪文化芸術創出事業 活動支援補助金（以下「補助金」といいます。）にかかる交付申請を行うにあたり、下記のとおりですので、大阪文化芸術創出事業 活動支援補助金交付要綱第11条第1項但書（以下「要綱」といいます。）の規定の適用を受けることを希望します。

記

・各項目を確認し、右欄に記入してください。

要件確認事項		
1	第2期の申請においては第2期を除き、第3期の申請においては第3期を除き、令和5年度、補助金の交付申請をした期は右欄のとおりである。 (右欄から選んでください。)	第1期/ 第2期/ 第1期及び第2期/ 申請していない
2	令和5年度、1の補助金の交付申請をした全ての事業が不交付決定を受けるとともに、全ての不交付決定通知の理由欄が「予算の上限に達したため」となっている。	はい/ いいえ
3	1の補助金の交付申請をした全ての事業について、交付を決定された事業はない。	はい/ いいえ
4	2の補助金の不交付決定通知を全て添付して提出する。	はい/ いいえ
5	今期の申請において、無作為抽出による審査の順番の決定に際し、要綱の規定の適用*を受けることを希望する。	はい/ いいえ

※ 第9条各号に定める期の前の期において補助金の交付を申請し、その全ての申請が予算の範囲を超え内容を審査されなかった者の希望により、委員長は、その者に対し1申請分を追加した上で審査の順を決定し、追加された1申請分を除くその者の全ての申請がその審査の順では予算の範囲を超え内容を審査されないことになる場合において、その追加された1申請分の審査の順が予算の範囲内であるとき、その申請者の申請順位第1位の申請と審査の順を入れ替えてその内容を審査するものとする。

年 月 日

申請者住所又は団体所在地

申請者名

(個人の場合は氏名(本名)、団体の場合は団体名及び代表者名)